

平成 30 年 10 月 14 日

全国ファミリー音楽コンクール実行委員会

「第 7 回全国ファミリー音楽コンクール in よっかいち」各賞の決定について

1. 出場団体数 15 組

※応募団体（43 組）から提出された DVD 映像による予選審査を 7 月 31 日に行い、出場団体を決定

2. 入場者数 1,410 人（第 6 回は 1,440 人）

3. 受賞者について

賞	副賞	グループ名	住所
グランプリ 文部科学大臣賞	50 万円 四日市の地場産品 1 年分	5387 号（ゴミハナごう）	奈良県生駒郡三郷町
2 位	25 万円	双子ピアノデュオ「堂本兄弟」	兵庫県伊丹市
3 位	15 万円	桐山ファミリーアンサンブル	兵庫県西宮市
奨励賞	10 万円	おんがくのじかん はじめま笑	奈良県奈良市
特別賞	10 万円	和太鼓 煌叶（らいど）	愛知県高浜市
市民審査員賞	10 万円	鍵ハモとピアノ	神奈川県川崎市
アイデア賞	5 万円	なかよしサンサンず	愛知県名古屋市
ユーモア賞	5 万円	あゆりんコントラバスデュオ	愛知県名古屋市
アット・ホーム賞	5 万円	torquelod（とるくろっど）	三重県四日市市
サルビア賞	萬古焼 土鍋	にゅうどう雲	三重県四日市市
〃	〃	Sambinha（サンビーニャ）	東京都日野市
〃	〃	Amato（アマート）	愛知県名古屋市
〃	〃	SHOES（シューズ）	三重県四日市市
〃	〃	竹内組	三重県松阪市
〃	〃	だいやエコクラブ	長崎県佐世保市

4. 審査講評 <審査員長 梶吉宏（三重県文化会館 館長）>

どのグループも家族の色がよく出た個性ある演奏ばかりでした。

また、レベルの向上やアレンジの工夫もあり、皆さんの努力の成果がみられました。

より素晴らしい演奏にするために、クラシックの演奏では楽譜をもっとしっかり読み込むとよいと思います。ボーカルのある演奏ではボーカルばかりが目立たないようにほかのメンバーの聞かせどころを設けるとよいでしょう。また、編曲の際には、ツーコーラス目に和音や編成に変化を持たせるなどの工夫があるとよいと思います。

来場されたお客様がとても楽しんでおられる様子も伝わってきました。

今後は、楽器の特徴をもっと活かした演奏に取り組み、それぞれの家族ならではの音楽をステージいっぱい表現されるとより面白くなるでしょう。このコンクールがますます発展することを願っています。

5. グランプリ受賞者のコメント

グランプリを受賞でき、とても嬉しいです。前回出場時は第3位でしたので、次こそは1位になりたいと一生懸命に練習してきました。

練習の甲斐あって、心を一つにしてとても気持ちよく歌うことができ、自分たちなりにいい出来栄えだったと思ったので、なにより嬉しく満足しています。とても楽しい時間でした。